

総括

全30項目の地域アクションプランについて、実行支援チームを編成し、それぞれのプランの目標の達成を目指し、取り組みを進めている。その結果、目標達成に向けて克服すべき課題が残されたものもあるが、ユズの搾汁残渣の有効活用や、高知県産イタドリの外商に向けた県内生産地の拡大など、多くの事業で成果が現れている。また、観光面では、大型クルーズ客船の寄港に伴い、増加する外国人観光客に対応するため、高知市を中心とした34市町村による「れんげいこうち広域都市圏ビジョン」連携事業の活用により、中心商店街に外国語対応可能な観光案内所が整備されたほか、県内各市町村の地域資源を活用した新たな広域観光商品の開発など外国人観光客の受入態勢が強化されている。今後とも、市町村や関係団体、民間事業者等との連携協働により、それぞれの目標達成に向けて各地域アクションプランの取り組みを推進していく。

これまでの取り組みの成果等

◎各分野の取り組みの成果と今後の方向性

■農業分野

「ユズを核とした中山間農業の活性化」の取り組みでは、新植等による栽培面積の拡大や担い手確保・育成による生産基盤の強化を進めるとともに、短稈系ユズの栽培、ドローン防除など先端技術を導入し、省力化を進めている。

また、産業振興推進総合支援事業費補助金を活用し、未活用果皮の利用を図るための搾汁残渣加工施設の整備を行い、新たにユズ精油等の抽出・販売を行っている。今後は、生産量の安定及び高品質化、スマート農業技術導入による省力化を進めるとともに、ユズ精油等の販路拡大を進めていく。

『食』の提供による地域農産物の消費拡大の取り組みでは、新メニューの開発や季節ごとのメニューを提供することにより、加工グループ、直販所の販売額は伸びている。

今後は、さらなる販売額の増加のため、後継者の育成や県版HACCPの認証取得に向けた取り組みを進める。

■林業分野

「イタドリの外商推進による中山間地域の振興」の取り組みでは、県内各地域への苗の販売を行うことにより、生産地が拡大するとともに、「高知県イタドリ生産普及販売促進協議会」を設立し、生産から加工・販売までが一体となった体制を整備し、「高知県産イタドリ」ブランドの確立に向け取り組みを進めている。

今後は、講習会等を行うことにより、栽培・加工技術の向上を図るとともに、イタドリの葉の機能性成分を活用した新商品等の開発・販売に取り組む。

■商工業分野

「防災食の開発・製造・販売」の取り組みでは、防災意識の高まりに伴い、地域産品を原材料とする防災食品の開発が進み、販売額が増加した。

今後は、県工業技術センターや大学等と連携し、新商品開発・販売に取り組む。

■観光分野

「浦戸湾を活用した観光の振興」の取り組みでは、観光遊覧船の発着場の変更や3隻体制による運航、イベントクルーズの実施などにより、利用客が増加している。

今後は、遊覧船コースの磨き上げや新たなコースづくり、定期運航に向けた桂浜の接岸施設の整備に取り組む。

「県民性を活かした外国人観光客受入態勢の充実」の取り組みでは、オセカイストの増加や小売店等での商品メニュー等の多言語化が進むとともに、中心商店街にオープンした外国語対応観光案内所での観光情報の発信など外国人観光客の受入態勢が充実した。

今後は、高知市、各市町村による広域観光商品づくりなどを進める。

◎地域アクションプランによる雇用の創出 (H28～H30) 19人


主な取り組み事例

農業 林業 商工業 観光 ※○囲み数字は時点を表す例) 平成29年度 = ㊟

No.7 新ショウガの生産振興

実施主体: JA高知県(春野地区)、JA高知県(春野地区ショウガ部会)


| | |
|---------|--|
| 取り組みの内容 | ・炭酸ガス施用実証圃の設置及び試験の実施 ・豊洲市場や都市圏量販店での販促活動 ・出荷場GAPの実施 |
| 主な成果 | ・販売額 ㊟:7.91億円 → ㊟:9.06億円 |
| 今後の方向性 | ・品質向上技術の強化 ・販路の拡大 |



No.8 ユズを核とした中山間農業の活性化

実施主体: JA高知市、JA高知市土佐柚子生産組合、土佐山ファクトリー協同組合


| | |
|---------|---|
| 取り組みの内容 | ・ユズ精油抽出機器の導入 ㊟ ・ユズ栽培技術情報誌の発行 ・ユズ精油等の販路拡大 |
| 主な成果 | ・販売額 ㊟:0.8億円 → ㊟:1.6億円 ・ユズ精油等販売額 ㊟:38,770千円 |
| 今後の方向性 | ・生産の安定と高品質化、スマート農業技術導入による省力化 ・ユズ精油等の販路拡大 |



No.10 「まるごと有機プロジェクトの推進」による中山間地域の振興

実施主体: (一財)夢産地とさま開発公社 等


| | |
|---------|--|
| 取り組みの内容 | ・有機農業の技術指導 ・商談会への出展 ・スイーツ加工場の新設 ㊟ ・県版HACCP第3ステージの認証取得 ㊟ |
| 主な成果 | ・販売額 ㊟:1.03億円 → ㊟:1.73億円 ・雇用の創出 ㊟:17人 → ㊟:26人 |
| 今後の方向性 | ・スイーツ事業の生産体制及び営業力の強化 ・販路の拡大 |



No.12 「食」の提供による地域農産物の消費拡大

実施主体: JA高知市、JA高知市女性部


| | |
|---------|--|
| 取り組みの内容 | ・アドバイザー制度活用による新メニュー開発 ・県版HACCPの勉強会の実施 ・農家レストランの開催 |
| 主な成果 | ・直販所販売額 ㊟:74,609千円 → ㊟:90,522千円 ・なるクラブ販売額 ㊟:25,136千円 → ㊟:35,742千円 |
| 今後の方向性 | ・生産性の向上に向けた人材育成 ・商品の品揃えの強化 ・魅力ある店舗づくり |



No.18 イタドリの外商推進による中山間地域の振興

実施主体: 高知県イタドリ生産普及販売促進協議会、連携農家


| | |
|---------|---|
| 取り組みの内容 | ・高知県イタドリ生産普及販売促進協議会の設立 ㊟ ・イタドリ栽培・加工に係る講習会の開催 ・県内各地への鏡産イタドリ苗の販売 ・県内外の商談会等への出展 |
| 主な成果 | ・鏡産イタドリ苗の販売地域 28地域 (㊟～㊟累計) |
| 今後の方向性 | ・高品質イタドリの県内栽培産地の拡大 ・各産地における一次加工体制の強化 ・首都圏等に向けた販路の拡大 ・イタドリの機能性成分を活用した新商品の開発 |



No.22 中心市街地における商業、観光等の基盤強化による都市機能の増進及び経済活力の向上

実施主体: 高知市、高知市商店街振興組合連合会ほか関係団体


| | |
|---------|---|
| 取り組みの内容 | ・高知市中心市街地活性化基本計画(第一期・第二期)の推進 |
| 主な成果 | ・商店街等の通行量 ㊟:95千人/2日・14地点 → ㊟:105千人/2日・14地点 ・空き店舗率 ㊟:12.6% → ㊟:12.2% |
| 今後の方向性 | ・ICT化の推進 ・キャッシュレス化の推進 ・外国人受入態勢の強化 |



No.23 日曜市をはじめとする土佐の街路市の活性化

実施主体: 高知市、出店者4組合ほか関係団体


| | |
|---------|--|
| 取り組みの内容 | ・出店基準緩和の実施 ・フェイスブックによる日曜市広報動画の配信 ㊟ ・れんげいこうち日曜市出店事業の実施 ㊟～ |
| 主な成果 | ・新規出店者数 53件 (㊟～㊟累計) ・新規出店者数のうち基準緩和(手作り食品及び工芸品等製造者、グループ出店)によるもの19件 (㊟～㊟累計) |
| 今後の方向性 | ・様々な媒体を活用したPR活動による日曜市の魅力の発信 ・新規出店者のさらなる拡大 |



No.27 浦戸湾を活用した観光の振興

実施主体: (株)土佐レジン


| | |
|---------|--|
| 取り組みの内容 | ・(株)土佐レジンによる観光遊覧船運航開始 ㊟～ ・「志国高知 幕末維新博」に合わせた観光遊覧船内アナウンスの充実 ・フェイスブックや情報誌等による情報発信 ・公共交通機関等でのパンフレット配布 |
| 主な成果 | ・観光遊覧船の乗船客数 ㊟:1,064人 |
| 今後の方向性 | ・利用客のさらなる増加に向けたクルーズ内容の充実及びPRの強化 |



No.30 県民性を活かした外国人観光客受入態勢の充実

実施主体: 高知おせかい協会

| | |
|---------|---|
| 取り組みの内容 | ・中心商店街等の店舗におけるメニュー等の多言語化の推進 ㊟～ ・オセカイストの認定 ㊟～ ・「接客英会話講座」の開催 ・大型クルーズ客船寄港時の観光案内 |
| 主な成果 | ・商品表記の多言語化店舗数 ㊟:60店舗 ・オセカイストの認定者数 ㊟:211人 |
| 今後の方向性 | ・メニューの多言語化店舗数及びオセカイスト認定者数の拡大 ・外国人旅行者等の交流拠点づくり |



第3期計画で設定した数値目標に対する評価

数値目標の達成状況について、以下により4段階評価を実施
 ※1つの地域アクションプランで複数の数値目標を設定したものもあるため、
 下記の件数と地域アクションプランの数とは一致しない

| 区分 | 数値目標に対する評価基準 | | 件数 | 構成比 |
|-------------|--|--|-----|-------|
| A+ | 第3期計画の 取り組み開始 | ・目標を達成したもの → 目標の達成率（または達成見込率） が100%以上 | 17件 | 36.2% |
| A | 時と比べて、 数値を改善 | ・目標をほぼ達成したもの → 達成率（または達成見込率）が 60%以上100%未満 | 9件 | 19.1% |
| A- | もしくは維持でき たもの | ・目標の達成に向けて十分な進展が見られな かったもの → 達成率（または達成見込率）が 60%未満 | 11件 | 23.4% |
| B | 第3期計画の取り組み開始時と比べて、数値を改善もしくは維持 できなかったもの | | 10件 | 21.3% |
| 評価 計 | | | 47件 | 100% |
| — | 実績値がまだ出ていないなどの理由で現時点の評価ができないもの、 または目標の設定がないもの | | 2件 | |

主な支援策の活用状況

(①②④:H28~H30 ③:H28~H29)

| | | |
|------------------------|--------|-----------|
| ① 産業振興推進総合支援事業費補助金 | 5事業 | 101,976千円 |
| ② 観光拠点等整備事業費補助金 | 1事業 | 7,857千円 |
| ③ 歴史観光資源等強化事業費補助金 | 4事業 | 90,440千円 |
| ④ 専門家の派遣（産業振興アドバイザー事業） | 7件 19回 | |



○ユズ精油抽出機器 H29.3月稼働
地域AP No. 8
〔 H28年度産振補助金 〕



○スイーツ加工場 H29.3月稼働
地域AP No.10
〔 H28年度産振補助金 〕

課題の克服やさらなる成果の拡大に取り組む主な重点項目

| 項目 | 見えてきた課題・方向性 | さらなる挑戦 |
|--|--|--|
| No.18 イタドリ の外商推進による 中山間地域の 振興 | イタドリの生産・販売の取り組みを中山間地域の基幹産業として成長させていくためには、さらなる栽培面積の拡大と一次加工施設の整備を行っていくことが必要である。 また、高知県産栽培イタドリのブランド化に向けて生産から加工・販売が一体となった体制を確立していく必要がある。 | ◎中山間地域の新たな産業となることを目指して、生産者や食品メーカー、流通事業者、行政などが連携しながら、生産から販売までを一体とした取り組みを推進する。 ・県内各地域への苗の販売による産地拡大 ・講習会等による栽培・加工技術等の向上 ・一次加工施設（拠点）の整備 ・イタドリの葉の機能性成分を活用した新商品の開発 |
| No.20 竹資源 の活用による中 山間地域の新た な産業の創出 | 自動車竹ハンドルに替わる新たな製品需要の獲得が急務であり、国内外に向けた竹材の販路拡大のため、原材料として事業者へ販売するだけでなく、自社製品の開発を行うなど、直接消費者に提供するB to Cの取り組みが必要である。 | ◎加工品製造の生産性の向上及び販路開拓の取り組みを推進する。 ・国内外の販路拡大に向けた事業戦略の策定 ・竹素材を活用した自社製オーダーメイド商品の開発 ・県外商談会、見本市出展（東京他）、総合支援アドバイザーの活用等による販路開拓 |
| No.22 中心市 街地における商 業、観光等の基 盤強化による都 市機能の増進及 び経済活力の向 上 | 高知城歴史博物館、オーペピア高知図書館等の整備や様々なイベントの開催により、来街者の増加及び回遊性の向上につながっているが、人口減少や中心商店街の東西でにぎわいに偏りがあることや、今後、増加が見込まれる外国人観光客の受入等に対応するため、さらなるにぎわいあふれる中心市街地の形成が必要である。 | ◎外国人観光客の受入態勢の強化及びICTを活用した商店街の利便性向上を図る。 ・外国語対応可能な観光案内所（高知ナビ・ツーリストセンター）を活用した観光PRの強化 ・キャッシュレス化及び双方向デジタルサイネージ導入等ICT化の推進 |
| No.27 浦戸湾 を活用した観光 の振興 | 観光遊覧船の発着場の変更や3隻体制による運航により、利用客の利便性が向上し、集客の増加に繋がっている。 今後、集客を高めたいためには、さらなる魅力ある周遊コースづくりや知名度の向上に向けた取り組みが必要である。 | ◎利用者の満足度を高め、さらなる誘客につなげるための取り組みを推進する。 ・湾内漁港等との連携による遊覧船コースの磨き上げ ・定期便運航に向けた桂浜の接岸施設の整備 ◎県観光キャンペーン等と連動した情報発信の充実・強化を図る。 |